

質 疑

発言者 岡 田 まなみ

発 言 の 要 旨 (その1)
1 2026年度当初予算編成について
(1) 本市における、中小企業等が地域で果たしている役割と現状
(2) 国や県へも働きかけながら、中小企業等の賃上げ促進策の継続的实施と規模拡大の考え
(3) 中小企業等に、原材料や家賃などに対する直接支援を実施する考え
(4) 香川県立アリーナ用地について、県に土地の使用料を求める考え
(5) ルーヴに貸し付ける土地の使用料の考え方
(6) 早急に中央駐車場の代替措置を講じる考え
(7) 中央公園における、今後の樹木整備の進め方
(8) 公営ギャンブルの使命である一般会計への繰出金が、包括業務委託導入時の3億円からかなり減額しており、競輪事業の廃止も含めて考えるべき時ではないか。
(9) 丸亀町商店街再開発事業について、経済効果をどのように評価しているのか。
(10) 第2期高松まちづくりプランにおいて、市民参画の考え方を拡充した理由
(11) 市民参画の具体的な取組についての考え
(12) 子供たちのために市民プールを再開する考え
(13) 市民への負担増や不要不急の大型公共事業をやめ、大切な税金は市民の暮らしや福祉に最優先し、新年度当初予算を抜本的に組み替える考え
2 高松市男女共同参画センターについて
(1) センターの役割についての認識
(2) センターに会議室が設けられた経過からして夜間の閉館は再考し、これまでどおり夜間も利用できるよう策を講じる考え
3 小中学校給食費の無償化について
(1) 憲法の義務教育無償の原則と、学校給食費無償化の関係についての考え
(2) 新年度からの小学校給食費完全無償化を実施するに当たっての所見と、継続的な実施を目指す考え

発 言 の 要 旨 (その2)

(3) 中学校給食費の無償化を、2学期以降も継続する考え

(4) アレルギーなどでお弁当を持参する子や、学校で給食を食べられない子供たちにも、給付をする考え

(5) 地産地消の学校給食をさらに進めて、有機農法による学校給食を本市でも取り組んでいくことが大切であると考えているが、現状と方向性